

### 【サブテーマ③ 天草諸島と雲仙岳】



応募者： 瀧上 久男さん（長崎県諫早市在住）

タイトル： 夕日に浮かぶ雲仙岳

撮影場所： 熊本県宇土市戸口町御興来海岸 撮影時期： 2014年4月3日

コメント： 波状の干潟に、夕日が当たり美しく輝き、その向こうに雲仙岳がいつものように、静かに浮かび上がっていました。雲仙岳の形状は、大きく口を開けて唄っている横顔のようです。



応募者：齋木 育夫さん（熊本県天草市在住）

タイトル：普賢岳とみぞか号（天草空港）

撮影場所：天草空港 撮影時期：2015年3月8日

コメント：普賢岳のシルエットと親子イルカ号のみぞか号の力強さを納めたいとシャッターを切った1枚です。写真に写った普賢岳のシルエットが、ヨーロッパアルプスのモンブランの形に似ています。



応募者：川上 辰朗さん（熊本県天草市在住）

タイトル：雲仙岳からの溶岩流？

撮影場所：熊本県天草市志柿町国道 324 号線より 撮影時期：2015 年 9 月 7 日

コメント：天草上島の海岸線から見える「雲仙岳」は、まさしく〈雲仙と天草〉が一体となった風景が見られます。私が住んでいる天草市有明町の自宅からも頂上が見えるのですが、海岸線から見る「雲仙岳」は自然の豊かさを満足させるものがあります。その中でも、国道の途中にある岩がありますが、その岩は満潮時には海底に中で、干潮時に出てきて「雲仙岳」を引き立てる役目があり、〈雲仙岳からの溶岩流〉のような感じがします。煙を出しながら進む機関車のように見える「雲仙岳」号が、右側の「湯島」と干潮時に出てくる〈溶岩流〉の〈子供〉たちに歓迎されているような思いで撮影しました。



応募者：池田 隆幸さん（熊本県宇城市在住）

タイトル：藍より蒼い有明の海

撮影場所：上天草市松島高舞登山 撮影時期：2014年12月12日

コメント：まさに藍より青い海有明海を、普賢岳を背景に天草松島より描写、舟の通過を我慢強く待った。

雲仙岳はモンキーの顔に似ている。（眉山は杯に似ている。）天草諸島はワニがにらみあってる様に見える。



応募者：野田 純一さん（熊本県宇土市在住）

タイトル：そびえる雲仙岳

撮影場所：上天草市松島町合津桶合 撮影時期：2015年7月24日

コメント：いつもは通る道、場所は大体決まっていますので当然雲仙岳の顔も同じですがたまたまこの日はこの場所に行って、写真を撮っているといきなり眼前に雲仙岳が見えてきました。しかも湯島の情景と雲仙岳の荒々しさをそこに見るのが初めてでした。歴史の重みを感じながらも、直ぐ先には対岸の生活状況が浮かんできました。

雲仙岳の形状は、緑の“島の峰”の部分が人の顔のように見えます。



応募者：榊 光義さん（熊本県熊本市在住）

タイトル：藍色の松島

撮影場所：天草五橋5号橋 撮影時期：2015年10月14日

コメント：藍の天草そのもの。奥には、雲仙岳が鎮座している。涅槃像にも見えます。



応募者：野田 純一さん（熊本県熊本市在住）

タイトル：賑わいの雲仙岳

撮影場所：天草市五和町二江 撮影時期：2015年10月11日

コメント：この日は年に一度の祭りの日。町を挙げての祭事に丁度雲仙普賢岳が真後ろに見える場所でしたので、まるで雲仙普賢岳と同化しているような錯覚を起こす場面で、二江も雲仙も日常の暮らしの中にある事が良くわかりました。何処から見る普賢岳もその周囲も変わらぬ姿であり、“普遍岳かな”と感じました。雲仙岳の形状は、阿蘇山のように見えます。



応募者：榊 光義さん（熊本県熊本市在住）

タイトル：4号橋のにぎわい

撮影場所：4号橋横のホテルロマン館から 撮影時期：2014年10月23日

コメント：直線と曲線の美しい橋、それに美しい海、カメラを向けずにおれない。奥には雲仙岳がある。後に雲仙岳が横たわって国立公園が成り立っている。その姿は涅槃像に見える。



応募者：重野 貢一さん（熊本県八代市在住）

タイトル：天草松島より 西の涅槃像

撮影場所：熊本県上天草市松島町 高舞登展望所 撮影時期：2015年10月18日

コメント：この角度からだとタイトルのごとく東の阿蘇の涅槃像、西の雲仙の涅槃像のようです。昼間は青い空間だが夕暮れ時はオレンジに染まりシャッターを切るのも忘れそうな時を過ごしました。夏場の方が日の入り場所の違いでもっとオレンジに染まるのでしょうか。再トライしてみたいです。



応募者 : 遠藤 剛さん (福島県田村市在住)

タイトル : 多幸泳ぐ島原湾

撮影場所 : 天草市 道の駅「有明」付近 撮影時期 : 2011年7月18日

コメント : 道の駅でタコの干物を発見しました。青空を飛行するエイリアンにも見えました (笑)

雲仙岳が、タコが海中で潜む岩場のように見えました。



応募者：下田 宗慶さん（長崎県島原市在住）

タイトル：最高の気分

撮影場所：妙見岳付近 撮影時期：2015年2月9日

コメント：雲仙が一年で一番輝く冬、霧氷。この日は最高の霧氷日和。遠くは天草、八代まで望むことができました。島原半島に住んでいてよかったと心底思える風景です。妙見カルデラの輪郭は、遠方から見ると、富山から望む立山にも似た姿。特に冬の風景は、筆舌し難い美しさです。